

<h1>SDT</h1>	<h2>制振工学研究会通信</h2> <p>SOCIETY OF DAMPING TECHNOLOGY NEWS</p> <p>2012年 7月号</p>	<p>2012年 7月 1日発行 編集：会報編集委員会 編集責任者：小白井 敏明 担当者：立石 覚 URL http://www.sdt-jp.com E-Mail:info@sdt-jp.com</p>
--------------	-------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

◇お知らせ

・本通信により会員各位に有用な情報を提供すべく毎月の編集会議では頭を悩まして議論しております。つきましては、ここで取り上げてほしい事がございましたらそのご要望を次のアドレスまで是非お寄せください。

E-MAIL:yamagu@pc.highway.ne.jp

◇研究会の行事案内

開催日時	開催地・会場	名 称	内 容
12. 8. 31	日本合成樹脂技術協会9階講堂他	第25回総会	総会、特別講演、懇親会

◇分科会・WG・委員会の予定

開催日時	開催地・会場	名 称
12. 7. 13 13:00~17:00	東京都立産業技術研究センター	設立25周年記念技術交流会実行委員会
12. 7. 19 15:00~17:00	リオン(株)会議室	会報編集委員会
12. 7. 25 15:00~17:00	工学院大学新宿校舎、A-1711室	文献調査分科会
12. 8. 1 13:00~17:00	B&Kジャパン2F. B会議室	計測・評価技術分科会、粘弾性特性比較検討WG

◇会員消息 (2012年 7月 1日現在)

○会員数		○入・退会者
法人会員	31 社	退会：1社
個人会員	55 人	入会：飛澤 泰樹(東京都立産業技術研究センター)
学生会員	1 人	入会：加藤 高久(東京工業大学)

◇関連学協会等の行事案内

開催日	開催地・会場	名 称	主催団体及び内容
12. 07. 17	東京大学生産技術研究所 (東京都・目黒区)	チュートリアル 「音環境の数値シミュレーション」 第2回 波動音響解析の環境音響問題への適用	日本建築学会 http://www.aij.or.jp/
12. 07. 18	機械学会会議室 (東京都・新宿区)	講習会 「静粛設計のための防音・防振技術」	日本機械学会 http://www.jsme.or.jp/
12. 07. 24-25	日本材料学会会議室 (京都市・左京区)	第42回初心者のための有限要素法講習会 第1部 基礎コース	日本材料学会 http://www.jsms.jp/
12. 07. 29-31	シェラリゾート白馬 (長野県・北安曇郡)	第14回サマーセミナー 「音響学の基礎と最近のトピックス」	日本音響学会 http://www.asj.gr.jp/
12. 07. 30-31	横浜国立大学総合研究棟 (横浜市・保土ヶ谷区)	講習会 構造解析のための有限要素法入門 -ひとり一台のパソコンによる演習付き-	日本機械学会 http://www.jsme.or.jp/
12. 07. 30-31	大阪科学技術センター (大阪市・西区)	第320回講習会 「実務者のための振動基礎と制振・制御技術」	日本機械学会 http://www.jsme.or.jp/
12. 07. 31	建築会館ホール (東京都・港区)	シンポジウム 「増大する振動レベルと今後の耐震設計 -3.11 を踏まえた意識調査を基に -」	日本建築学会 http://www.aij.or.jp/

◇技術情報

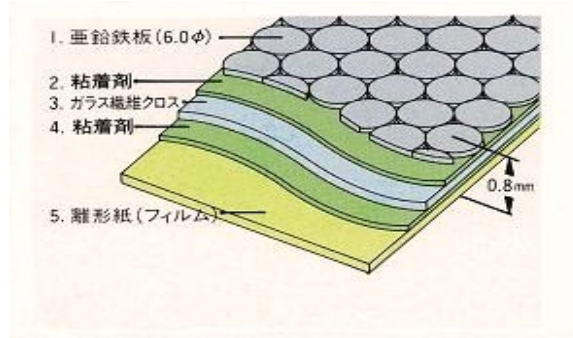
会員企業紹介

株式会社トーシン 防音材事業部

制振・遮音材料トーシンのご紹介

当シート状制振・遮音材料トーシンのクロスは金属メタルチップ板厚 0.4 mm * 外径 0.6 mm を主材料としガラスクロス厚み 0.2 mm に特殊接着剤を介し結合するユニークな構成で、全体の重量増以上の音響透過損失 (TL)、さらに損失係数 (η) が得られていることが東京都立産業技術研究センター (当時東京都立工業技術センター) による試験でも確認されています。

(裏面へ続く)



「トーシンクロス」の制振メカニズムとしては

- ① 小さな金属チップが並んでいることで振動を分散吸収させている。
- ② 貼付面に対し、垂直方向に伸縮性がある為、振動を吸収しやすい。
- ③ 特に粘弾性層に低反発性ウレタンフォームと積層させた場合、金属チップが「錘」の役割を果たし、振動吸収作用を高める。

などが挙げられます。

「トーシンクロス」は、以上の原理に基づき、薄く、かつ軽量で制振効果のある材料として考案いたしました。さらに積層する素材及び構造は、温度依存性が低く、さらに経時による劣化が遅い為、耐久性にも優れた材料として高い評価をいただいています。

車両分野では日産自動車様製造による空港内牽引車（トーイングトラクター）のエンジンルーム内騒音減衰にご採用いただいたことを起点とし、近年では燃料電池車モーター本体への制振による騒音対策にもご採用いただき、その高い騒音低減効果が認められています。

さらに特装車両メーカーでは㈱アスカ・アイテック様、㈱オーテックジャパン様、㈱オートワークス京都様、オオシマ自工様、㈱北村製作所様、京成自動車工業様、新明和工業様、坪井特殊車体様、東京特殊車体様、㈱トノックス様、トヨタテクノクラフト様、㈱林田製作所様、名自車体様、ヤナセテック様、㈱イズミ車体製作所様他、多くのお客様にご使用いただいております。

また鉄道車両に於いても、車室内騒音に制振材の使用が効果的であることが確認され、川崎重工業様、東急車両製造様製造JR車両にも使用が開始されています。

船舶では京浜ドック様製造のタグボート、ユニバーサル造船様製造の遊覧船、海上保安庁巡視艇などにもご採用いただいております。

NTT東日本様ではパソコンサーバーラックにご採用、またカーオーディオの分野ではアルパイン様では「サウンドチューニングシート」として商品化され、手軽なデッドニング材料として源音を忠実に再現する音作りに役立っています。

産業用機械装置に於けるモーター廻り、エンジン廻り、ポンプ廻りなどへのご採用も多く、㈱アイダエンジニアリング様、㈱ヤマザキマザック様他多くの機械メーカー様にご使用いただいております。

また材料のご提供に併せ、騒音現場の環境改善、あるいは近隣への騒音対策に於いて防音ボックス、防音パーテーション、防音エンクロージャーなど独自の構造工法による工事対策も行っております。

株式会社トーシン 防音材事業部
 千葉県市川市相之川 1-21-28
 TEL 047 (307) 1414
 FAX 047 (307) 1411
<http://www.bouon-toshin.co.jp>

事務窓口	〒101-0061 東京都中央区銀座 2-10-18 社団法人 日本合成樹脂技術協会
	Tel. 03-3542-0261 Fax. 03-3543-0619
	URL http://www.sdt-jp.com E-Mail: info@sdt-jp.com